

大津湖南エリアにおける地域公共交通活性化の検討状況について
～「大津湖南エリア地域公共交通網形成計画素案」の策定状況～

1. 計画の概要

【目的】

大津湖南都市計画区域（特に、びわこ文化公園都市を中心とした大津市、草津市の区域）において、地域のまちづくりと連携した公共交通ネットワークの再構築・公共交通の利用促進を図っていくことを目的とする計画。

【策定予定】

平成30年3月 策定予定

（計画期間は5年間（H31年～H34年）を予定。長期的にはH42年（2030年）を目途）

【計画の基本方針】

県と市および事業者や関係機関が一体となって、誰もが安全で安心して利用できる持続可能な地域公共交通ネットワークの構築と、その利用促進を図る。

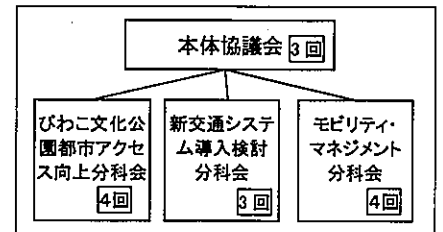
2. 検討の経緯

【協議会・分科会の開催】

全体協議会（3回）、3つの分科会（計11回）を開催。

【地域ニーズの把握】

- ・アンケート：バス利用者、住民（び文周辺）、住民（6市）、事業所を対象に実施。
- ・ワークショップ：地域ワークショップ、大学生ワークショップを開催。
- ・市民フォーラム：平成29年3月25日（土）13:30～ 龍谷大学瀬田キャンパスで開催。



3. 今後の計画スケジュール

	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	H31年度 (2019)	H32年度 (2020)	H33年度 (2021)	H34年度 (2022)	H35年度 (2023)	H36年度 (2024)	
国体・スポーツ					東京オリパラ			国体リハーサル	国体・全国障害者大会	
新県立体育館								◎竣工	国体会場	
新生美術館					◎開館					
大津湖南エリア地域公共交通活性化協議会		地域公共交通網形成計画検討素案	地域公共交通網形成計画◎	再編実施計画◎			計画の見直し◆		◎新名神大津以西開通 ◎山手線開通	
		※地域公共交通のあるべき姿を計画				第1期計画期間(2018～2022)			第2期計画期間(2023～2027)	

※平成29年度（H30年3月）に、網形成計画を策定。

※平成30年度に「網形成計画」で定めた大幅な路線再編等を実施するには「再編実施計画」が必要。（県と関係市が協働して策定する。その場合、交通事業者の同意は必要。）

（「再編実施計画」を策定することで、計画を実施段階に移行。）